

今号の内容じゃ!

- ・上馬地区団体紹介「上馬西町会」
- ・駒大コーナー「体育委員長にインタビュー」
- ・仮称上馬複合施設建設スタート
- ・施設見学「原宿シカゴ(株)」
- ・地域の安全を守ります!
- ・上馬ふれあい作品展 Part7
- ・編集委員研修会



発行 13ひろば編集委員会
 責任者 棧敷 マリ子
 事務局 上馬まちづくりセンター
 住所 世田谷区上馬4-1-3
 電話 (3422) 7415
 FAX (5486) 7668
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/101/166/2305/2336/2456/d00037438.html>

上馬地区の団体紹介

「上馬西町会」

上馬西町会は国道246号線と都道環状七号線が交差する上馬交差点に接した3つの地域に分かれています。町会内の世帯数は約2800世帯です。町会としての主な活動は

- ・地域ごとのパトロール(月1回)
- ・交通安全運動期間啓発活動(春・秋)
- ・消火訓練
- ・避難所運営訓練

- ・古紙など資源回収(年6回)
- ・古着・古布の回収
- ・(27年10月から)
- ・上馬西町会だよりの発行

現在の町会としての大きな課題は、大きな災害時への対応であると思います。

日常の安全・安心な生活を町会として支えることは勿論ですが、大きな災害が起きた時に実際に役立つ対策が重要と考えています。関東大震災から93年となります。大正12年9月1日午前11時58分にM7.9の本震があり、約3分後にM7.2の第2震、さらにその2分後にM7.5と連続して起こっており、余震も続いて起きていました。今とは住宅事情も違うとは思いますが、町会として何が出来るか、しっかりと現実的な対応が求められています。



上馬西町会では、平成28年度予算の編成において、火災の発生をできるだけ減らすこと、家具の転倒防止



への対策など、事前の備えに対する震災対策を検討しています。一方で町会の重要な役割は高齢の皆様の健康づくりと子どもたちの健全育成に寄与することであると考えています。また、上馬まちづくりセンターの5つの町会の区域は大変複雑で、特に上馬四丁目4つの町会に分かれています。震災対策の観点からも、人と人の連携のためにも大きな視点で地域の皆様のご理解をいただきながら区域の見直しを図る時期が来ていると思います。西町会としても隣接する町会の皆様としっかり考え、てまいたいと思存します。今後とも、皆様からのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

上馬西町会 会長 下山芳男

駒大コーナー

体育委員長にインタビュー!

駒澤大学体育会委員長として活躍する松下拓也さん(法学部法律学科4年)にお話を伺いました。

Q1 駒沢・上馬地域の印象を教えてください。

私は鹿児島県の出身ですが、駒沢周辺では、運動している人が多く、アクティブな人が多い地域というイメージがあります。都会の中に自然があって、とても良い地域だと思います。また、散歩でよく上馬付近も歩きます。行き交う人々や街を走る車などを観察することも好きです。休みの日は音楽を聴きながら、よく歩きます。

Q2 駒澤大学体育会本部とは?

学生スポーツの興隆と学内体育の振興並びに所属団体間の親睦・交流・調整を目的に、学内の約40団体・約1500人からなるスポーツ系団体が加盟している学生自治組織のことです。陸上競技部、硬式野球部、ボクシング部、空手道部などが顕著な成績をあげています。

Q3 駒澤大学体育会本部での地域における活動はどのようなことを行っていますか?

私たち駒澤大学生は地域の方々には大変お世話になっております。しかし学生の通行マナーにおいては私も気になっていることが多々あります。体育会本部では学生に対して自転車のマナーを守るようにと、ティッシュ配りをしながらマナー啓発を呼びかける活動をしています。最近では11月に朝の駒沢キャンパスで世田谷区の方に協力してもらい、交通安全啓発活動を行いました。私は世田谷区自転車利用推進委員として世田谷区の交通安全啓発運動には積極的に協力させていただいております。



Q4 今後の地域活動への抱負を教えてください。

駒澤大学に入学してからよく思うことは、私たち駒大生は地域の中で学生生活を送っているということです。今後は地域の方々との積極的に交流する機会、例えば清掃活動やスポーツ交流会などが実現できれば良いと考えています。また自転車のマナーを守る人が増えるように、学内や学校周辺にとどまらず、地域の外に出た活動を駒澤大学の代表として体育会本部が行っていきたくて考えています。

駒大編集委員 I&U

仮称世田谷区立 上馬複合施設建設スタート!



※完成イメージ図

第13出張所

皆さんは、「第13出張所」を覚えていらっしゃいますか? 現在の「上馬まちづくりセンター」の10年以上昔の名称です。「13ひろば」や「世田谷消防団第13分団」は、その名残です。この建物は、昭和38年築の鉄筋コンクリート造。以前は、管理人さんが住んでいました。

また、世田谷上馬郵便局が平成24年10月までこの建物の一部にあり、今でも、郵便局と思っておみえになる方がいらっしゃいます。そのため、入り口でかみじいさんが「郵便局は、ここから100m先です」とご案内しています。しかし、この建物も築52年が経過し老朽化しました。活動フロアは、皆様にコミュニティ活動の拠点としてご利用いただいておりますが、エレベーターがないため、ご不便をおかけしております。

そんな「上馬まちづくりセンター」が新しく生まれ変わります!

現在、世田谷区では、公共施設整備方針に基づき、老朽化した区民施設について効率的な施設整備の取り組みを進めており、区は上馬4丁目10番17号(コドモの園幼稚園の向かい側)に複合施設の整備計画を進めることになりました。整備に当たっては、周辺環境に即した施設環境づくりとユニバーサルデザインを導入します。また、誰もが安心・安全に利用できる施設を目指すと共に、複合化による利便性の向上等、様々な要件を取り込んだ施設づくりを検討してまいりました。

そして、平成27年11月3日着工しました。鉄筋コンクリート造3階建て1階には、上馬まちづくりセンター・上馬地区社協・上馬あんしんすこやかセンター・上馬地区会館。2階には、上馬まちづくりセンターの活動フロアと印刷室、そして上馬地区会館の会議室、防音機能を施した音楽室や大広間が入ります。3階には、卓球・ダンス・体操等が利用できる多目的室が入ります。その他、

1階の多機能トイレにはオストメイト機能・ベビーチェア・ベビーベッド、授乳室を設けます。もちろんエレベーターもあります。

開設は、平成29年1月の予定です。皆様、楽しみにお待ちしております。

上馬まちづくりセンター所長 中澤 文男

施設見学「原宿シカゴ株」茨城倉庫

「上馬地区ごみ減量・リサイクル推進委員会」(会長 風間善夫)主催で、茨城県稲敷市にある「原宿シカゴ株」本社倉庫を見学しました。

遠く筑波山を望む広い平地に工場が建ち、師走の冷たい風が吹いていました。大きな倉庫の中で、山積みされた衣類の山を梱包機で圧縮し、一定量になると輸送用のコンテナに積み込み港まで輸送します。輸出先は主に東南アジア、その中でも特にマレーシアとのこと。輸送代や関税の有無など低コストが理由のようです。

見学の後、工場の責任者からの説明では、各家庭でリサイクルに出す時の注意事項が何点ありました。古着としてそのままの状態では再び着用(リユース)できるものという原則なので、ボタンが取れていたりファスナーがこわれているものは回収できない。傘や長靴は、現地の気候や習慣で需要はない。同様に、制服やユニフォームなども回収できない。着物や帯は素材として反物として利用できる。需要はある。

回収された古着のゆくえは？

肌着や下着も、すぐに着用できるものは、問題ない。(これには、私たち日本人としては抵抗感があり、その違いに驚きました。)(日本の下着は、現地では質が良いので人気があるとのこと。)

車中では、ごみ減量普及啓発用DVD(上馬まちづくりセンターで借りられます)を視聴したり、日ごろ悩んでいることや困りごとの質疑応答で充実した時間を過ごしました。

今まで、ごみとして焼却処分されていたものが、資源として必要とされる所に届く仕組みを見学し、有効なごみ減量・リサイクル事業だと感じました。

編集委員 T

上馬東町会では、町会会館で随時古着を回収しています。上馬西町会では、昨年古着古布回収を実施しました。次回実施日は、5月14日(土)午前です。



地域の安全を守ります!! 町会活動で! PTA活動で!

★上馬・駒沢明和会 防犯パトロール

当町会では毎月2回防犯パトロールを行っています。毎回15名前後の参加者が集まります。人数によって2〜3グループに分かれますが、「美しい町は犯罪が少ない」という信念のもと、トンブとゴミ袋を持参し、目につく街のゴミを拾ったり、毎回重点項目を決めて「消火器の点検」「空き家の様子」「夜間の照明不足の点検」「木の茂りによる危険箇所はないか」「放置自転車は？」など、具体的な注意事項を確認しながらパトロールしています。

その他、八月には夏季夜間パトロール、暮には歳末警戒防犯・防火対策の夜間パトロールを行っています。

町会の役員だけでなく、回覧板を見て一般会員の有志の方も参加してください。一緒に回っているうちに絆が生まれ、和気あいあいなとした雰囲気の中で町の安全・安心をみまもっています。

編集委員 S



上馬・駒沢明和会の皆さん



自分たちのまちは自分たちが守る!

上馬東町会

- ・年末・年始、役員による地域の防災・防犯パトロール
- 上馬西町会
- ・毎月一日地域パトロール
- 上馬北部町会
- ・毎週月曜日、児童の下校時間に合わせて地域パトロール

駒沢親和会

- ・歳末パトロール
- 駒沢小学校PTA

- ・学区域パトロール(登校日)
- ・年2回の警察との情報交換
- ・防災訓練(町会と合同)
- ・スクールゾーンの馬だし・旗振り
- ・土曜日登校日の付き添い

駒沢中学校PTA

- ・駒留神社お祭りパトロール
- ・「安全マップ」を元に駒沢小・弦巻小・三軒茶屋小と情報交換



世田谷警察署生活安全課 防犯活動アドバイザーと一緒に

上馬東町会表彰される!

第56回「交通安全国民運動中央大会」(平成28年1月15日於:日比谷公会堂)において交通安全優良団体として表彰されました。全国で44団体が表彰されたとの事です。

Part 7

上馬ふれあい作品展 10/24~30



次回も楽しく地域交流できるような『作品展・手作りコーナー』を開催する予定です!

【主催】中里ことぶき会・上馬健好会・駒沢互楽会・駒留長寿会

駒澤大学で「13ひろば」編集委員研修会

平成27年10月22日(木)

施設見学 駒澤大学学生部職員の案内で、図書館や記念講堂など様々な施設を巡りました。禅文化歴史博物館では、学芸員の方から禅の精神や駒澤大学の建学理念を学び、多くの展示を楽しみました。駒澤大学の建学理念を地域の方々に伝える良い機会だったと思います。駒大生でも知らないことを知る機会になりました。

学食体験 学食の人気メニューであるカレーや蕎麦など、食券を各々購入。学食ならではの低価格なメニューに驚き、普段味わうことのない、学生食堂の雰囲気を楽しみました。お昼の賑やかな雰囲気の中、学生たちに囲まれながらのお昼はめったにない事で、とても楽しいものとなりました。

学食や禅文化歴史博物館などの学内施設は地域の皆さんも利用することができます。お時間のあるときには是非足を運んでみてください。(^^)

駒大学生編集委員 I

参加しよう! 防災訓練に

自分と家族の身をまず守る

日ごろから挨拶 声掛けを大切にして防災パトナー、防災コミュニケーションをつくる

3月5日(土)地域合同防災訓練

午前9時15分〜10時40分

駒沢中学校校庭 体育館

3月13日(日)駒沢親和会防災訓練

午前10時00分〜11時30分

駒沢小学校校庭

歳末たすけあい地域ささえあい募金

ご協力いただきありがとうございます

募金額 2,011,197円

編集後記

「13ひろば」創刊以来、三十年に亘り編集委員として尽力してこられた小野木百々子さんがこの度勇退されることとなりました。代わって同じ上馬北部町会の中村竹子さんが編集委員に加わります。小野木委員、長年に亘りお疲れ様でした。 S